

# LGBT支援

## 豊明市が宣言

豊明市は二十二日、生き方を認めるための性的少数者（LGBT）「LGBTともに生き（T）」を尊重し、多様な「宣言」をした。



協定を結んだ小浮正典市長（左）と「ASTA」の久保勝さん（右）豊明市役所で

LGBTに関する宣言は県内市町村で初めて。

昨年の市議会でLGBT支援を求める質問があったことなどから、支援の手始めとして宣言を出した。

市役所で宣言を読み上げた小浮正典市長は「当事者は人口の7.8%いると言われている。やれることから取り組んでいきたい」と述べた。

併せて、LGBTを支援する名古屋市のNPO法人「ASTA（アスタ）」と協定を

結び、理解促進に向けた事業での協力を確認した。

同法人共同代表理事の久保勝さん（三）は「愛知教育大四年」はこの取り組みが広がっていくことを願っています」と話した。

市は今後、公的機関や支援団体の相談窓口を紹介したり、市民向けの講演会などを予定している。十月二十一日に市役所で開く「男女共同参画フェスタ」では、当事者が主人公の映画を上映する。（森若奈）